

おがまれている

ときも

拝まない

おがまれている

者も

拝まない

ほうきさん

2014年

8月

大谷本廟



椋本673 存仁寺

## — これからの歩み —

しかし、今日の社会状況において、今までと同じように教えを次世代へと伝えることが困難になっています。また、仏教や浄土真宗の教え、親鸞聖人に対する関心はあっても、お寺とご縁がない方も多くおられます。多くの方にお寺へお参りいただけるような取組、教えを伝えていく工夫が必要です。それぞれの地域の実情に合わせた、各寺院、僧侶、寺族、門信徒一人一人の活動が重要になります。親鸞聖人は、道綽禅師の「前に生まれんものは後を導き、後に生まれんひとは前を訪へ」という文章を『教行信証』の最後に引用されています。浄土真宗の教えが広く伝わるよう、努めなければなりません。そして、阿弥陀さまの働きを聞かせていただく私たちは、他の方の悲しみや苦しみに無関心ではられません。自分さえよければよい、という考え方は、親鸞聖人とは相いれません。宗門の社会への取組みも必要です。善導大師の「自信教人信」というお言葉をあらためてわが身のこととして受け止め、南無阿弥陀仏とお念仏申しながら、浄土真宗のみ教えを喜ぶ宗門の一員として、実践運動に取り組んでまいりましょう。

専らご門主お言葉より

「拝まない者も おがまれている

拝まないときも おがまれている」

今月は東井義雄氏の言葉です。氏は、一九一二(明治四五)年に、兵庫県の本願寺派東光寺の長男として生まれしました。教員を目指して師範学校に進み、卒業後は地元の小中学校に教員として勤めます。その戦前戦中の時代の中で、「生きているつもりが生かされている」といういのちの教育に目覚めていき、多くの教育関係の書物を出版していきます。終戦の時から十年ほどは沈黙していますが、四十四歳以後、出版物を通して終生子どもとともにありたいと願う氏の教育への考えを伝えていきます。その理念は「一番より尊いビリだつてある」という信条にもとづくものです。今月の言葉に「拝む」と表現されていますが、阿弥陀如来の「願う」というはたらきを受けとめているから味わえる心なのです。願われている身であることを知らしめられて、はじめて自己の傲慢さと、その愚かさに気づかされるのです。そしてそこで、やっと頭が下がるのです。人間は、いつも自分中心のまなざしでしか見ることができません。その身勝手な姿を知らしめるものが、阿弥陀如来の智慧と慈悲である「南無阿弥陀仏」の名号なのです。それは、阿弥陀如来があらゆるいのちをめであるものととも、私たちがその智慧と慈悲に感謝する言葉でもあるのです。

二〇一四年法語カレンダー 「心に響く言葉」より

## 8月の行事

1日(金) 6時30分 おあさじ

4日(月) おみがき本堂清掃

6日(水) 19時30分 コーラス

8日(金) 鈴鹿・四日市・桑名・名古屋 盆参り

13日(水) 午前 西町 新道 盆参り

午後 富家 新屋敷 岩原 豊久野

14日(木) 午前 中町 新町 新町南 盆参り

午後 花の木 団地

(初盆報謝の時間は8月号にて)

15日(金) 豊が丘・一身田・亀山盆参り

16日(土) 6時30分 おあさじ



盆汁 下組

14時 灯籠送り・歓喜会法要



## 9月の行事

1日(月) 6時30分 おあさじ

3日(水) 19時30分 コーラス

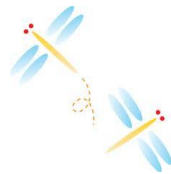
16日(火) 6時30分 おあさじ

19日(金) 13時30分 無量寿会例会

20日～26日 秋季彼岸

29日(月) 10時 日曜学校(代休により)

子どもの集い



### 2014 仏のこどもサマーキャンプ

2014年8月21日(木)～22日(金)《1泊2日》

板取キャンプ場(岐阜県)

小学3年生～中学3年生まで



### 14日 初盆報謝 (敬称略)

午後 1時30分 森下 健

午後 1時30分 横山一人

午後 1時30分 加藤祐久

2時00分 堀 秀一

2時00分 藤井 保

2時00分 田辺直一

2時30分 臼井亮平

2時30分 臼井守弘

2時30分 横山仁司

3時00分 駒田美智子

### お盆のお参り (敬称略)

13日 9時頃 上組・西町 (中林宅～藤谷定之宅) 9時頃 新道 (野呂宅～米倉宅)

13時半頃 下組 (田辺宅～加藤宅) 14時頃 下組 (横山治宅～横山武宅 岩原・豊久野方面)

13時半頃 (高橋幸雄宅～富家～南組 服部実宅～藤原宅)

14日 7時頃 上組・中町 (堀敏郎～堀つい宅) 9時頃 中組 (内田宅～駒五町～総文東)

9時頃 中組・新町表組 (杉谷・駒田宅～服部光宅)

9時頃 南組・中町東 (堀茂・黒川・岡田利彦宅～)

午後2時半頃 (花の木、団地)

15日 8時 豊ヶ丘 午後 一身田・津・亀山・石薬師 方面

せっかくのご縁ですから家族の方々とそろってご一緒におつとめしたいですね。

仏前や墓前におまいりされる時には「重誓偈」などおつとめをいたしましょう

